

# とよた市議会だより



## 目次

■ トップインフォメーション	常任委員会の行政視察	2
■ 議案説明・討論	条例の一部改正など	4
■ 議案審議結果		5
■ 常任委員会	付託案件を審査	6
■ 一般質問	市政を問う！ 22人の議員が質問	8
■ トピックス	市議会議員がラグビーワールドカップ 2019™をPR など	12

### 表紙の写真（議案第103号関係）

香嵐渓の紅葉の様子です。今回の条例改正では、利用者の利便性の向上を図るため、香嵐渓施設の利用時間の変更などを行いました。

## 定例会号

### 9月市議会

平成30年 11月1日





# 常任委員会の行政視察

先進的な取組を行っている都市を視察しました

議会、議員の活動は、議場や会議室だけにとどまらず、市政の課題や先進事例の調査を行うために、他都市や市内の施設、取組について行政視察を行っています。今回は各常任委員会が行った管外視察についてお知らせします。

視察後は意見交換会を開催し、調査事項に対する委員間の情報共有を図り、理解を深めました。その結果は、委員会の報告書として取りまとめ、所管の部局に情報提供したり、本会議や委員会での質疑や提言に生かすなど、市政に反映していきます。

## 企画総務委員会

### 人材育成の取組



#### ■視察日／調査場所

●7月10日(火)／大阪府池田市

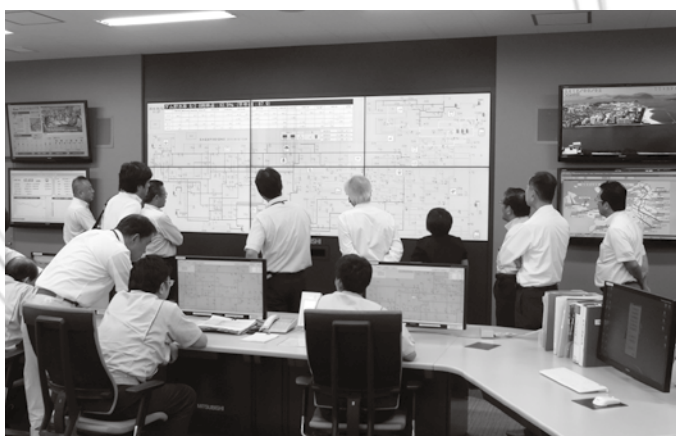
#### ■選定理由

池田市は、平成27年2月に新・人材育成基本方針を策定し、地域住民とともに行政を進める重要な担い手となる意欲と能力を兼ね備えた職員の確保や育成について、先進的な取組を行っているため。

※7月11日(水)、7月12日(木)に予定していた視察先が平成30年7月豪雨により被災されたため、視察は中止になりました。

## 地域生活委員会

### 漏水現場のLIVE映像転送システム



福岡市水管理センター視察の様子

#### ■視察日／調査場所

●8月2日(木)／福岡県福岡市

#### ■選定理由

スマートフォンを利用したLIVE映像転送システムは、事務所内から漏水現場の状況を確認でき、現場職員への助言・指示による迅速かつ適切な対処が可能となる先進的な取組であるため。

●7月31日(火)／兵庫県姫路市

まもりんピック姫路

●8月1日(水)／兵庫県加古川市

NET119緊急通報システム、見守りサービス



## 教育社会委員会

### 児童に対する英語教育



#### ■視察日／調査場所

●7月11日(水)／神奈川県大和市

#### ■選定理由

学習指導要領の改訂に伴う小学校高学年における英語の正式教科化を見据え、民間事業者を活用しながら、効率的・効果的な学習実施体制を整えているため。

●7月10日(火)／静岡県

ふじのくに地球環境史ミュージアム

●7月12日(木)／千葉県我孫子市

放課後子ども教室

## 環境福祉委員会

### 富山型デイサービス



#### ■視察日／調査場所

●7月25日(水)／富山県富山市

#### ■選定理由

富山型デイサービスは、年齢や障がいの有無に関わらず、誰もがいっしょに身近な地域で過ごす共生型のサービスであり、この取組は富山から全国に広がっており、今後の本市においても参考になると判断したため。

●7月24日(火)／群馬県前橋市

フードバンク事業

●7月26日(木)／石川県

いしかわ健康フロンティア戦略事業

## 産業建設委員会

### 交通システム



#### ■視察日／調査場所

●7月12日(木)／神奈川県藤沢市

#### ■選定理由

新交通システムは、連節バスの導入、公共交通不便地域へのバス路線による交通網の拡大、ITS(高度道路交通システム)の活用など先進的な取組のため。

●7月10日(火)／新潟県長岡市

地域材を使用した公共施設

●7月11日(水)／群馬県高崎市

橋梁長寿命化管理事業





## 条例の一部改正など14議案を議決。そのほか承認案件などを審議

### 小・中学校への空調機器設置を前倒して進めます

#### 【議案第104号】一般会計補正予算

市内小・中学校への空調機器設置については当初計画では、2018年度から順次進め、2021年度に設置完了していく予定でした。しかし、今年の猛暑のような近年の異常気象を受けて、小学校の空調機器設置に係る設計・工事を前倒しすることにより、設置完了時期を当初計画より2か年早めます。全ての小・中学校への設置完了予定は2019年度末ですが、できる限り早期の整備に努めていきます。



中学校の授業の様子

### 平成29年度豊田市一般会計決算を認定しました

#### 【承認第4号】一般会計決算

平成29年度歳入決算額は、1,931億3,042万円(対前年度22億4,864万円の減)となりました。主な減少の要因は、法人市民税172億8,670万円の減などです。平成29年度歳出決算額は、1,845億2,274万円(対前年度20億5,310万円の減)となりました。

財政の健全性を示す指数は、経常収支比率76.4%、自主財源比率70.9%であり、市債差額(償還-借入)は黒字を維持し、健全な財政状況を保持しています。

## 討 論

9月市議会定例会最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各会派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。※発言順に記載

大村 義則  
諸 派

住民福祉の向上のために  
税金を使うべきであり、反対

承認第4号：反対。市は全国54中核市で市税収入全国1位の歳入がありながら、歳出では、大企業への多額の企業誘致推進補助金、中央公園費やKiTARAへの支出など、税金の使い方が本来の地方自治体の目的である「住民福祉の向上」とかけ離れており、反対。

承認第5号：反対。国民健康保険は他の健康保険と比べても所得に対する負担率が大きい。さらに、子どもでも加入者一人につき、加算される均等割は、少子化対策に逆行する制度である。このような国民健康保険税が執行されている決算には、反対。

木本文也  
自民クラブ

第8次豊田市総合計画の  
着実な推進が確認でき、賛成

議案第110号：賛成。豊田スタジアムのピッチ用照明設備改修は、ラグビーワールドカップ2019™の開催要件を満たし、世界的イベントを実施するうえで必要であるとともに、プレイヤーや多くの観客に感動を享受していただくためにも必要であり、賛成。

承認第4号：賛成。第8次豊田市総合計画の重点施策である超高齢社会への適応、産業の強靱化など重点的、分野横断的に取り組むべき問題について、着実に推進したことを確認。歳入では法人市民税が減収となったが、財政調整基金などの有効活用により、健全な各種財政指標を維持し適切な財政確保に努めており、賛成。

中村 孝浩  
市民フォーラム

エアコンの早期設置の  
ための計画前倒しに、賛成

議案第103号：賛成。民間事業者のノウハウを生かした柔軟な運営により、事業収益の向上や多様なサービスの提供による香嵐渓の新たな集客や利用者の満足度向上に期待。今後は、指定管理者制度導入で、民間の能力を活用したサービス向上につながることを期待し、賛成。

議案第104号：賛成。小学校にエアコンを早期設置するため、計画を前倒しし、設計施工を一括発注、維持管理は市内業者を優先することを確認。国の補助金を活用するために関係機関と連携したことを評価。児童生徒の安全に十分配慮して工事を進めることを期待し、賛成。

田代 研  
公明党

待機児童解消と利便  
性の向上に、賛成

議案第101号：賛成。若林こども園の保育所認可への許可変更により新たにゼロ歳児から2歳児の受け入れ枠25人拡大、土曜日保育の実施と保育時間の延長により待機児童解消と、利便性の向上が図られる。不足が懸念される保育士の確保についても対応を確認でき、賛成。

議案第104号：賛成。当初予定されていた小学校普通教室への空調機器整備を2年前倒しし、平成31年6月末に設置完了を目指すことを確認。空調機器を買い取る方式により設置することで、早期の設置が可能となることを評価し、賛成。

岡田 耕一  
諸 派

スポーツ振興、健康増  
進に必要であり、賛成

議案第106号：賛成。豊田スタジアムにラグビーワールドカップ2019™に必要な2箇所目の大型映像装置を設置するもの。適正な性能、適切な規模と撤去座席数、価格の妥当性の大きく3点について確認ができ、必要かつ妥当な契約であると判断し、賛成。

議案第112号：賛成。松平地区待望の地域体育館等の整備のための用地取得であり、スポーツ振興、健康増進のために必要な施設である。今後の整備スケジュールと交通安全対策や騒音振動対策などの周辺地域への配慮も確認でき、賛成。



# 議案審議結果

～とよた市議会だより～

平成30年

9月  
定例会号

※議案名など一部省略して記載しています

9月市議会定例会に提出された案件		採決結果	会派別賛否 ※自民クラブは議長を除く																
			自民クラブ 25名		市民フォーラム 10名		公明党 4名		諸派 4名										
			賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対									
<b>◆議案</b>																			
第99号	市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	25	0	10	0	4	0	4	0									
100	手数料条例の一部を改正する条例	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
101	市立保育所条例の一部を改正する条例	//	25	0	10	0	4	0	2	2									
102	森林会館条例の一部を改正する条例	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
103	香嵐渓施設条例の一部を改正する条例	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
104	平成30年度一般会計補正予算	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
105	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
106	工事請負契約の締結(豊田スタジアム大型映像装置増設工事)	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
107	// (平成記念橋橋りょう耐震補強・補修工事)	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
108	// (市道会和大林線橋りょう改築工事)	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
109	// (一級河川安永川開水路整備工事(吉森橋関連その1))	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
110	工事委託契約の締結(豊田スタジアムピッチ照明設備改修工事委託)	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
111	工事請負契約の変更(都市計画道路高橋細谷線(仮)安永川橋橋りょう新設工事(その1))	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
112	財産の取得((仮称)松平地域体育館等整備用地(九久平町地内))	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
<b>◆承認</b>																			
第4号	平成29年度一般会計決算	認定	25	0	10	0	4	0	2	2									
5	// 国民健康保険特別会計決算	//	25	0	10	0	4	0	2	2									
6	// 都市計画事業土地区画整理特別会計決算	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
7	// 分譲住宅建設事業特別会計決算	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
8	// 卸売市場特別会計決算	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
9	// 水道水源保全事業特別会計決算	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
10	// 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計決算	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
11	// 介護保険事業特別会計決算	//	25	0	10	0	4	0	2	2									
12	// 財産区特別会計決算	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
13	// 後期高齢者医療特別会計決算	//	25	0	10	0	4	0	2	2									
14	// 産業用地造成事業特別会計決算	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
15	// 水道事業会計決算	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
16	// 下水道事業会計決算	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
<b>◆同意</b>																			
第6号	教育委員会委員の選任(新任:砂子典子氏)	同意	25	0	10	0	4	0	4	0									
7	固定資産評価審査委員会委員の選任(再任:川上明子氏、白鳥亜紀氏、塚本章雄氏、牧野日彦氏、新任:石川尚人氏、光岡新吾氏)	//	25	0	10	0	4	0	4	0									
<b>◆報告</b>																			
第8号	経営状況の報告																		
9	専決処分の報告(損害賠償額の決定:4件、工事請負契約の変更:1件)																		
10	平成29年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告																		
<b>◆陳情</b>																			
第8号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書																		
9	私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情書																		
10	豊田市中央図書館の平成29年度指定管理者制度評価の客観性・透明性を求める陳情書																		
<b>◆議員提出意見書</b>																			
第2号	自動車関係諸税の抜本改革についての意見書	原案可決	25	0	10	0	4	0	4	0									



## 常任委員会とは

常任委員会とは、地方公共団体の議会が地方公共団体の事務に関する調査、議案及び陳情等の審査を行わせるために、条例で定め常設する委員会のこと。本市では、以下の6委員会が常任委員会となります。

## 産業建設 委員会

9月12日、付託された6議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【第107号】工事請負契約の締結(平成記念橋橋りょう耐震補強・補修工事)

**質問** 本工事により、耐震性能がどの程度向上すると考えているのか。

**答弁** 今回実施する耐震補強によって耐震性能は、平成7年の兵庫県南部地震や平成23年の東北地方太平洋沖地震、平成28年の熊本地震クラスの大規模地震に耐えうるものになる。

【第109号】工事請負契約の締結(一級河川安永川開水路整備工事(吉森橋関連その1))

**質問** 市道長興寺竜宮2号線は、消防署の緊急車両も利用するが、工事に伴う影響はどのようなか。

**答弁** 吉森橋を架け替えるため、市道長興寺竜宮2号線の通行止めを予定している。下流で架け替え工事中である森下橋が完成し、迂回路として利用できるようにした後に本工事の通行止めを行うことにより、緊急車両を含む道路交通への影響が少なくなるよう配慮する。

迂回路の設置については、地域住民に対し回覧等による事前周知を図るとともに、施工時には看板の設置や交通誘導員の配置などにより安全対策を図っていく。

## 教育社会 委員会

9月14日、付託された3議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【第101号】市立保育所条例の一部改正条例

**質問** 2020年に移管する寿恵野・竹村こども園の移管法人が、今年9月下旬ごろに決定するとのことだが、現時点での応募・選定状況はどのようなか。

**答弁** 応募状況については、選考への影響を考慮し差し控える。選定状況については、今年5月に豊田市保育園・幼稚園移管法人選考委員会に移管法人の選考を諮問した。選考委員会では、応募書類の審査、保護者や応募法人からのヒアリング、応募法人が経営している施設の調査などを実施し、慎重に審議していただいている。平成30年9月末に、選考委員会からの答申を受ける予定であり、答申結果を踏まえ、移管法人を決定していく。

【第106号】工事請負契約の締結(豊田スタジアム大型映像装置増設工事)

**質問** 豊田スタジアムの機能向上に向けた整備がもたらす効果はどのようなか。

**答弁** 整備後は、迫力ある映像や明るく照らし出されるピッチなど、今まで以上に臨場感あふれる観戦環境を提供できることから、来場者の満足度が高まり、集客やスタジアムファンの増加につながる。

また、国際水準のスタジアムとして機能がさらに向上することで、国際大会などの大規模大会の誘致に向けて、優位になると考えている。この整備による集客力の増加は、本市のさらなる経済効果を生み出すと期待している。

## 地域生活 委員会

9月18日、付託された1議案を審査し、全会一致で承認しました。

【第103号】香嵐渓施設条例の一部改正条例

**質問** 現在行っている申請や変更などの書類の手続きにはどのような煩雑さがあるか。

**答弁** 香嵐渓施設内で物販や飲食などの収益事業等を行う場合は、使用する施設や場所などにより、使用許可、行政財産の目的外使用許可、行政財産の貸付、借地の転貸借契約の4つの異なる手続きで対応している。

このため、特に使用する場所に市有地と借地が混在している場合は、1つの事案で、行政財産の目的外使用許可と借地の転貸借契約の2つの手続きが必要となることもある。

**質問** 香嵐渓施設から除外される収益事業施設については今後どのような扱いになるのか。市民や観光客への影響はどのようなか。

**答弁** 除外する施設は、条例上の位置づけはなくなるが、香嵐渓施設を構成する施設であることには変わらないことから今後も活用していく。

飲食や物販といった現在行われている事業の内容は基本的に変わらないため、市民や観光客へのマイナスの影響はないと考える。

一方で、指定管理者を始めとした事業者の裁量が増えることで、市民や観光客のニーズを踏まえたサービスの向上といったプラスの効果を期待している。





## 委員会

### 企画総務 委員会

9月19日、付託された2議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【第99号】市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正条例

質問

本制度を利用した職員数と主な研修先はどこか。

答弁

本制度を利用した職員数については、制度を導入した平成20年4月1日以降、4人である。研修先については、大学等課程の履修として、矢作川研究所の職員が、ウィーン大学で生命科学を専攻している。また、国際貢献活動として、国際協力機構JICA(ジャイカ)による政府開発援助の事業において、保育師が幼児教育に携わるなどしている。

【第100号】手数料条例の一部改正条例

質問

仮設建築物許可の制度変更による効果はどのようか。

答弁

今後は、国際的規模の競技会等で、プレ大会等を含めると開催期間が1年を超える催しに使用する仮設建築物が建築できるようになる。

### 環境福祉 委員会

環境福祉委員会には今回付託された議案はありませんでした。

### 予算決算 委員会

9月7日から9月21日までに付託された補正予算2件、各会計決算13件を審査し、すべての案件を承認及び認定しました。

【第104号】平成30年度 一般会計補正予算 債務負担行為補正

質問

小学校空調機器整備事業について、事業者の選定方法はどのように行うのか。

答弁

事業者の選定については、事業期間の短縮、確実な施工体制の確保、市内事業者の参画など、各種提案と実施事業費を含めた総合評価を行うことを考えている。評価・選定については、学識経験者を含めた選考委員会を設置し、競争性、公平性及び透明性を確保する。

【承認第4号】平成29年度 一般会計決算 WE LOVE とよた推進費

質問

イベント開催等により、WE LOVE とよたを推進したとのことだが、イベントの内容と効果はどのようか。

答弁

主催イベントとして、WE LOVE とよたフェスタを2月にスカイホール豊田で開催した。このフェスタは、子育て、山と川、ものづくりなどの10の分野に分け、豊田の魅力を知り体験できる内容を市民目線のアイデアで133の団体が出展し、約6,000名の参加者があった。そのほかにも、豊田青年会議所が主催したつながるマルシェ、産業フェスタ、KiTARAオープンに合わせて開催された あそべるとよた4 DAYS等のイベントにも出展し、WE LOVE とよたの発信を行った。

### 議員提出意見書

#### 自動車関係諸税の抜本改革 についての意見書

世界経済においては、米中の輸出品関税引き上げが、さながら貿易戦争に発展しつつあり、その影響は、我が国の自動車業界が最も打撃を受けることとなる。

自動車産業を取り巻く状況は、AI、IoTなど新技術・情報化の中で大転換の時代を迎え、生き残りをかけたグローバル競争激化の中において、国内市場は低迷を続け極めて厳しい状況にある。

そのような中、2019年10月に消費税10%への増税が実施される。過去の増税において若干の駆け込み需要もあったが、自動車の販売台数は低迷の一途をたどっている状況であり、このことは、地方財源の減収を突きつけられていることに他ならない。

更に地方にとって必需品である自動車の増税は、国民負担増による国内市場の縮小・低迷に拍車をかけることにつながる。

そこで、自動車関係諸税の抜本改革を実現することが、裾野の広い自動車産業の活性化と日本経済の回復、地域における雇用の維持、税収の確保を通じた地方経済の持続的な成長、ユーザーである国民負担の軽減と移動の自由の確保に寄与するものと確信する。

以上により、平成31年度改正において、政府におかれては自動車関係諸税の抜本的な見直しを下記のとおり実行されるよう、強く要望する。

記

- 1 車体課税を本物的に見直し、簡素化・負担の軽減
  - (1) 自動車重量税の当分の間税率を廃止すること
  - (2) 自動車税・軽自動車税(四輪車等・二輪車)の負担軽減措置を講ずること
  - (3) 環境性能割は、環境変化に鑑みた負担軽減措置を講ずること
- 2 燃料課税を本物的に見直し、簡素化・負担の軽減
  - (1) 「当分の間として措置される税率」を廃止すること
  - (2) 複雑な燃料課税を簡素化すること
  - (3) タックス・オン・タックスを解消すること
- 3 2019年4月以降期限切れを迎える各種税措置については、2019年10月までの間、延長すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成30年9月25日  
豊田市議会

### 意見書とは

地方公共団体の公益に関することについて、議会がその意思を意見としてまとめた文書です。議会は地方自治法に基づき、地方公共団体の公益に関する意見書を、国会や関係機関に提出することができます。



## 市政を問う!

9月3日、5日、6日に、22人の議員が市政の方針や考え方などについて問う「一般質問」を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。

### 板垣清志

自民クラブ



- 熱中症対策
- 他自治体の災害から学ぶ防災対策
- 安心して暮らせる福祉と医療の体制づくり

#### 質問 自治体間の連携

被災自治体の応援から学ぶことも多かったと思うが、感じられたことと、今後の災害対応に生かすことを問う。

#### 答弁 市長

応援調整を通して感じたことは、受援体制の強化である。本市では平成30年度から受援計画を定めているが、改めて計画の検証を行い、必要な見直しを進めていきたい。派遣職員による応援だが、国の「対口支援」については、即時対応できる効果がある一方で、日々変化するニーズに対応しにくいと感じた。中核市市長会を始めとする各種災害応援協定に基づいて、対口支援を補完する支援が行われている。対口支援と支援のありかたの連携の必要性を感じる。

### 北川敏崇

自民クラブ



- WE LOVE とよたの拠点となる新博物館
- 望ましい学校給食の実施

#### 質問 新博物館基本計画

市域の拡大、流入人口の多さがもたらす歴史・文化の多様性がある中で、豊田市ならではの展示について問う。

#### 答弁 教育行政部

新博物館では、重要文化財である「織田信長像」をはじめ、原始から現代に及ぶ県内屈指の資料群と共に、松平家のフロンティア精神や自然を生かした暮らし、自動車製造業などの発展と共に歩むまちの歴史などを展示し紹介。また新博物館のエントランスとなる出会い・交流

空間では、多様な地域と人々が息づくまちとして、市民が暮らしの中で発見した歴史・文化・自然を紹介する展示や、身近な出来事などを未来へつなぐ記録として集積し、活用した展示に取り組む。

### 榎屋小百合

公明党



- 障がい者の就労支援
- 人と動物の共生社会の推進

#### 質問 精神障がい者の雇用

市職員を対象とした「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」開催について考えを問う。

#### 答弁 総務部

平成29年度に設置した庁内業務支援室において、福祉施設での勤務経験を有する人を支援員として配置し、支援する体制を整えている。「精神・発達障害者しごとサポーター」の養成講座の受講については、現在のところ予定はない。職員にとって、障がいの特性や配慮のポイントを学習する機会の提供は欠かせないと捉えているので、安全衛生委員会において、産業医など医療スタッフを交えて導入についての協議を進めていきたい。

### 根本美春

諸派



- 学校給食無料は子どもの食のセーフティネット
- 市民のための図書館を市民参加で

#### 質問 学校給食費の無料化を

すべての子どもの食のセーフティネットである給食の無料化について、一部無料化や一部補助の考えを問う。

#### 答弁 学校教育部

給食費については、学校給食法で規定する経費負担のとおり、保護者負担が

原則であると考えている。就学支援制度で対応する以外の無料化については考えていない。給食の食材料費の一部補助については、現在、豊田市も実施しており、主食のパンや麺について、豊田市産を使用する場合、県の基準品との差額1食あたり5円分を補助している。

### 古木吉昭

市民フォーラム



- 安全安心なまちづくりへの取組

#### 質問 確実に避難につなげる取組

現在未作成の中山間地域における洪水ハザードマップ作成と、地域との連携をどう考えるかを問う。

#### 答弁 地域振興部

中山間地域においては、大雨により河川氾濫の危険性と同時に、地すべりなどの土砂災害の危険性も高まる。洪水ハザードマップは包括的に捉えた自然災害リスク情報を、市民が認識できることが重要。今後は地域の危険性を把握でき、避難行動に結びつく洪水ハザードマップの作成を進めたい。地域との連携としては、自治区や自主防災会単位での防災マップの作成や更新を支援。防災マップを活用した避難訓練、各家庭で避難経路のマップへの書き込みなども働きかける。

### 安藤康弘

市民フォーラム



- 犯罪抑止力の強化

#### 質問 効果的な犯罪抑止の取組

実践・体験を通した防犯教育が重要。子どもの体験型防犯教室をより効果的に推進するための方策を問う。

#### 答弁 地域振興部

子どもの防犯教室は、学区内の危険





※質問順に掲載しています。

※正式な会派名/自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム  
公明党：公明党豊田市議団 諸派：会派所属無

## 一般質問

箇所の写真を用いるなど、具体的に気を付ける点を教えており、今年度は25校での実施を予定。講師を務める地域安全指導員が事前に青パトで巡回し、校区内の状況を把握した上で担当教諭と打合せを行い、防犯教室の参考としている。

また保護者や地域にも参加を呼び掛け、地域全体で機運を醸成するよう努めている。市街地と中山間地域、それぞれの環境をふまえて教えていくことで、より深く理解できると考えている。

### 山野 秋夫

市民フォーラム



●住み続けたい魅力ある豊田

### 質問 文化ゾーンの魅力向上に向けた取組

ふるさとに誇りを持ち、まちの魅力づくりの推進となる文化ゾーンにした。この実現に向けた考えを問う。

### 答 弁 市長

中心市街地の一角を担う文化ゾーンには、市民文化会館や美術館に新博物館が加わることにより、質の高い文化施設が集約する。かつて挙母藩の城や武家屋敷があったことから、佇まいが残る閑静な住宅地に加えて、緑地の魅力を生かしつつ、歴史・文化・芸術が感じられる文化ゾーンを、市民の理解を得ながら創り上げていきたい。文化レガシーの創造・発信拠点として、文化ゾーンが文化を支える象徴的な存在となり、WE LOVE とよたを体現できるエリアを目指す。

### 浅井 保孝

自民クラブ



○学校等における防災対策  
●地域主体の健康づくり・高齢者の健康づくり

### 質問 高齢者の健康づくり事業の推進

元気アップ教室終了後の自主グループへの移行と継続支援を問う。

### 答 弁 保健部・総務部

自主活動グループへ移行するためには、元気アップ教室の主催者への理解が必要。地区担当保健師が関わり、移行に関しての意識づけや市の支援内容を説明。健康づくりリーダー、ヘルスサポートリーダー、地区担当保健師等の講師を派遣し、活動が継続できるようサポートする。ヘルスサポートリーダーは、市の主催する研修に参加し、技術の向上に努める。運動等の見本例を入れたDVDの配布、情報交換会や交流会の開催など継続のための工夫をしている。

### 作元 志津夫

市民フォーラム



●世界に誇れるかしこい交通社会を目指して

### 質問 環境と利便性が両立した交通の取組

率先して公共交通として取り組み、市民の範となるべきと考える。次世代型低炭素交通システムの導入を問う。

### 答 弁 都市整備部

次世代型低炭素交通システムの導入については、これまでに燃料電池バスの基幹バスへの導入や、公共交通を補完するモビリティとして、パーソナルモビリティや超小型電気自動車のシェアリングシステムの普及促進を行ってきた。来年のラグビーワールドカップ2019™開催に向けては、本年度発売が開始された新型の燃料電池バスを導入する予定。超小型電気自動車シェアリングシステムを外国の方が利用しやすい環境を整えるなど、先進的な取組を積極的にPRしていく。

### 小島 政直

公明党



●障がい者を理由とした差別を解消する取組

### 質問 目指すべきユニバーサルデザインの姿

市民に障がい者理解を根付かせていく考えを、本市が目指すユニバーサルデザインの姿と併せて問う。

### 答 弁 市長

本市が考えるユニバーサルデザインの姿は、障がいの有無や性別にかかわらず、お互いの人権や尊厳を大切に誰かが生き生きと暮らすことのできる共生社会の実現である。心のバリアフリーを推進することで、障がい者の目線に立った合理的な配慮の提供ができるまちづくりを進めたい。東京2020オリンピック・パラリンピックの開催は一つの契機として捉えて、障がい者スポーツを通じた啓発にも取り組んでいきたい。障がい当事者の声も聞く中で、障がい者差別解消の周知を進めていきたい。



### 水野 博史

自民クラブ



●豊田市での国際イベント進捗状況と今後の展開

### 質問 東京2020オリンピックの聖火リレー

聖火リレーを豊田市に誘致しなければならないと考える。聖火リレーの実施に向けた本市の取組を問う。

### 答 弁 経営戦略部

7月末に県実行委員会により、聖火リレーに対する各自治体への意向調査が行われた。ラグビーワールドカップ2019™のレガシーを生かし、スポーツを生かしたまちづくりに取り組むため、聖火リレーはもちろん聖火の到着を祝う「セレブレーション」の会場を希望する旨を回答した。具体的なルートや会場等については、現在、県実行委員会が選定作業中であることから公表しないよう求められているが多くの市民が来やすく、見やすい中心市街地を想定している。



# 市政を問う!

議員氏名  
会派名



○一般質問の大きなテーマ(大項目)  
●以下の質問に関連している項目

岩田 淳

自民クラブ



- 過疎地における働き方改革
- 適切な公共施設の維持管理に向けて

## 質問 テレワーク・サテライト オフィス導入への支援

企業誘致を行い、過疎地に働く場を提供すべき。サテライトオフィスにおける豊田市としての関わり方を問う。

答 弁 企画政策部

サテライトオフィスの取組を展開する場合には、全国の成功事例やつくラッセル事業の例にあるように、企業と関係性をつくりながら本市の山村地域を選択してもらい、地域が支える環境づくりが大切。稲武地区における雇用創出検討委員会では、空き店舗の活用調査を進め、サテライトオフィスの活用も視野に入れた新たな働く場の創出に向けて、地域が主体となって取り組む。雇用や定住を見極めながら、民間事業者のサテライトオフィス開設の動きがあれば、支援策を検討する。

窪谷 文克

自民クラブ



- 将来の都市構造
- 自動車EV化の影響

## 質問 産業技術核

三河豊田駅前広場は、重要な都市施設である。市として三河豊田駅前広場再生について、見解を問う。

答 弁 都市整備部

三河豊田駅は市内の鉄道駅の中でも豊田市駅、新豊田駅に次ぎ1日当たりの乗降客数が多く、交通結節点として主要な駅と考える。当駅前広場は、昭和51年に豊田南部土地区画整理事業により整備された。整備されてから約40年が経過しており、駅前広場の利用者ニーズの変化や、施設の一部老朽化など、課題があると認識。駅前広場再生に関し

ては、「三河豊田駅前広場再生協議会」の活動支援を行うと共に、利用者ニーズを捉えた駅前広場再整備計画の作成に取り組む。

杉本 寛文

自民クラブ



- 民生委員・児童委員活動の活性化
- 地域が稼げる観光産業の育成

## 質問 民生委員・児童委員活動の 課題と対応

民生委員・児童委員の活動で、業務量の多さが大きな課題となっている。多忙化への対応について問う。

答 弁 福祉部

民生委員から、業務の多忙化が課題であると何度も聞いている。平成29年の民生委員制度創設100周年を契機に、これからの民生委員活動を検討するため「環境改善検討委員会」を設置し、多忙化や担い手不足の解消に対する改善策の検討を進めて提案をもらっている。提案に基づいて、依頼業務の内容の見直しを進めている。持参していたものを郵送に変更するなど事務的な改善を進め、民生委員本来の地域福祉の活動の時間が取れるよう改善が進んでいる。

大村 義則

諸派



- 教育現場で子どもの命を守る改善を
- 生活困窮者のエアコン設置対策

## 質問 学校施設におけるエアコン の設置

体育館へのエアコン設置も国の補助金がある。体育館が避難所指定されている現状を踏まえて設置すべきと考えるが、見解を問う。

答 弁 学校教育部

体育館へのエアコン設置については、建設空間の広さなどにより、多額の費用と運用コストが必要。他市においても体

育館へのエアコン導入実績が少ない状況だが、導入自治体の状況把握や使用頻度も考慮した費用対効果、優先順位など、総合的に判断していく。体育館の熱中症予防として、「熱中症事故防止のためのマニュアル」に基づき、体育の授業や部活動など、状況に応じて活動内容の変更などの対応をしていく。

宮本 剛志

自民クラブ



- こども園・幼稚園の安全対策

## 質問 不測の事態に備える対策

子どもたちの安全を確保するためには、さらなる対策が必要。園の安全対策における今後の課題を問う。

答 弁 子ども部

訓練の実施やマニュアルの整備など、不測の事態に備えてはいるが、実際に事件・事故が発生したときには、こども園だけでは対応することが困難であるとも予想される。そのため、地域との連携協力は不可欠であると考え、日頃から良好な関係を構築し、万が一の場合には、迅速に支援・協力してもらえよう、より一層の連携強化を図っていく。

岡田 耕一

諸派



- 安全、安心、公平、公正、信頼の市政運営の実現

## 質問 本市における 「代理受領制度」

県内他市では、木造住宅の耐震改修等の補助事業における代理受領制度導入が増えている。本市でも同制度を導入すべきだ。考えを問う。

答 弁 都市整備部

代理受領制度とは、主に木造住宅の耐震改修等に取り組みやすくするため、申請者が工事にかかった費用から補助金を除いた金額を業者に支払い、業者





**質問** 一般質問の小さいテーマ(中項目) **答弁** 回答した部局名  
実際に質問した内容(小項目) 質問に対する市の担当部局の回答

には市が直接補助金を支払う制度である。同制度を利用すれば、申請者は、当初の費用負担が軽減される。現在、本市では、同制度は導入していないが、同制度活用に向けた協議を始め、今後は手続きなどを定めた要綱等の整備を進める予定である。

### 近藤光良

自民クラブ



●多核ネットワーク型都市構造の構築

### 質問 公共バスの更なる利便性の向上

地域バス路線について、住民の利便性と安心を確保するため、バス路線の充実にどう取り組むかを問う。

**答弁** 市長

一つ目は、現在のバスネットワークを将来にわたり持続可能なものにする。収益率を上げる施策を展開することで路線の継続性を確保したい。また住民共助の移動支援のしくみである「たすけあいカー」などを導入し、地域バスを補完し、代替も進めたい。二つ目は、公共交通ネットワークの利便性を向上させること。都心や拠点地域核を中心としてバス路線の新規乗り入れや路線再編を行うことで、鉄道も含めた公共交通ネットワークの利便性向上を図る必要がある。



おいでんバス

### 山口光岳

自民クラブ



●住みやすく魅力ある地域づくり  
○災害への備え

### 質問 定住促進

山村地域での空き地等の提供は困難な状況。移住希望者に応える空き地等の提供施策について、見解を問う。

**答弁** 地域振興部

7月から空き家情報バンクの空き地版である「空き地情報バンク」の制度運用を開始。住宅建築までの期間短縮や分譲価格の適正化など、造成計画に配慮した制度となっている。候補地の選定には公益財団法人愛知県宅地建物取引業協会豊田支部に市場性などについてアドバイスを受けて進めていく。今後については、空き家情報バンクと同様、支所職員が地域とともに物件の掘り起こしに努める。先進的な取組も注視し、移住を促進していく。

### 原田隆司

諸派



●世界から注目される環境モデル都市とよた

### 質問 大規模太陽光発電開発の課題

建設の開発を止める法律はない。観光名所では死活問題。この問題を重要視し、全国市長会での動向を問う。

**答弁** 企画政策部

全国市長会では、「エネルギー施策に関する重点提言」を取りまとめ、本年6月に全国会議員及び関係府省へ要請を行なった。本提言は、国に対しての措置を講じることを求めている。「防災・安全の確保、景観への配慮、周辺環境の保全、施設の適正な撤去・廃棄の観点から基準を策定して許可するなど法的規制を行うこと」や「環境アセスメントの対象事業への追加または都市計画法及び森林法に基づく開発行為の対象とする等、関連法令を整備すること」が提言されている。

### 吉野 英国

市民フォーラム



●介護・福祉分野の環境整備

### 質問 介護・在宅医療人材の確保

介護・福祉分野における担い手を増やすため、講座を活用した新たな人材確保の取組を問う。

**答弁** 福祉部

1人で判断しなければいけない居宅訪問は、新人にはなかなかハードルの高いもの。デイサービスや介護施設などで一定期間経験を積んだ人が、訪問介護ヘルパーで働くことに繋がる流れ、職場で成長していく仕組みづくりが必要と考える。「生活支援担い手研修」は、今年度の講座から体験型カリキュラムを加えたり、工夫を行って魅力のある内容に見直していきたい。社会福祉協議会やシルバー人材センターとも協議を進めていく。

### 日 當 浩 介

市民フォーラム



●市民とつながるデジタル情報発信の取組

### 質問 防災対策としてのSNSの活用

災害時の市民力・地域力を生かすためにも、アプリの導入やタイムリーな情報発信に向けたSNSの活用を問う。

**答弁** 地域振興部

SNSにより発信される情報を収集することは、即時性や局地性のある情報を獲得する有効な手段。情報を活用することによって適切な災害対応へ繋がると考えている。しかし、SNSの情報には、デマや誤報が含まれることもある。災害時においてSNSの情報を活用するためには、膨大な情報の中から有用と思われる情報を抽出する必要がある。防災アプリも含めて、他自治体での活用実績等も踏まえながら、本市に適合したSNS活用策を取り入れていく。



## 市議会としてラグビーワールドカップ2019™をPR

豊田市は、2019年に日本で開催されるラグビーワールドカップ2019™の会場の一つです。

豊田市議会ではラグビーワールドカップ2019™大会成功に向けた機運醸成のために様々な活動を行っています。今後も素晴らしい大会になるように率先してPRを行ってまいります。



▲愛知県議会を訪問し、議長(右から3人目)・副議長(右から2人目)に面談

### 最近の主なPR活動

- 6月21日(木)から7月4日(水)  
愛知県議会及び愛知県内市町村議会(53市町村)を訪問。
- 8月31日(金)  
開会日に議場(ほか)で全議員と出席の執行部がラグビーワールドカップ2019™のロゴ入りポロシャツを着用。
- 9月1日(土)  
ラグビートップリーグ開幕戦においてPRチラシを配布。
- 9月23日(日)  
「ギネス世界記録に挑戦!目指せ2019人スクラム」に参加。市民と共に世界記録を達成。

## 交通安全啓発活動

開会日(8月31日)の本会議終了後、議員による交通安全啓発活動を実施しました。

一人でも多くの市民に交通安全の意識を高めてもらおうと、市長はじめ特別職・幹部職員の参加も得て、街頭活動に取り組みました。



交通安全啓発活動(市役所南庁舎前)▶

## 市議会の予定

### 12月市議会定例会は12月7日(金)開会予定です

### ★代表・一般質問の様子を視聴できます★

## ご意見・ご感想

「市議会だより」について、ご意見・ご感想また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【宛先・お問い合わせ】

### 豊田市議会事務局

〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地

TEL.0565-34-6665

FAX.0565-34-6566

Eメール gikai@city.toyota.aichi.jp



豊田市議会  
ホームページで



「市議会だより」のバックナンバーや  
会議録もご覧いただけます。

一般質問の様子をスマートフォン等から  
閲覧できるようになりました。

インターネット録画放送 <http://toyota-shigikai.jp>

豊田市議会 検索 「動画で見る!代表・一般質問」をクリック!

<http://toyota-shigikai.jp/movie.html>

※パケット通信が必要になりますので、  
携帯端末等での視聴はWi-Fi環境を  
おすすめいたします。



ケーブルテレビで

ひまわりネットワーク 生中継&録画放送  
チャンネル/121ch(ひまわりチャンネル)



FMラジオで

FMとよた(ラジオ・ラビート)生中継  
チャンネル/78.6MHz

※この冊子は、折込み「9月市議会定例会号」です。



豊田市議会は、古紙配合率80%の再生紙と大豆インキ、有害な廃液を一切排出しない水なし印刷方式を採用しています